

輪講開講(計画コース3年)のお知らせ



■テーマ

東京では、西側の地域がITベンチャー、映像、アニメ・マンガ、音楽などの文化産業の集積が生まれ、東側の地域では、アート・スペースが生まれるなど、高密度市街地がインキュベーション・フィールドとして重要な役割をもつ。本輪講では、インキュベーション機能の特徴について分析し、下高井戸地区をフィールドとして、インキュベーション・フィールドをデザインする。

■進め方(予定)

分析編

- ・ 東京の高密度市街地を対象として、現地調査を実施して、インキュベーション・フィールドとしての特性を把握する。

デザイン編

- ・ 下高井戸地域を対象として、これからのインキュベーション・フィールドのあり方を提案する。

■担当教員 城所哲夫准教授 そのほか、大学院生も参加します。

■科目 都市工学輪講第一として開講。

■問い合わせ先：

参加希望者は下記まで連絡してください。
(城所) kidokoro@urban.t.u-tokyo.ac.jp